



保育園便り

令和7年度
今治市医師会保育所
エンゼル保育園

今月の行事

新しい年が始まります。今年度も後3ヶ月となりました。

子ども達は集団生活のなかで、保育士や友だちと一緒に過ごしながら、毎日いろいろなことを経験し、成長しています。

体調を崩しがちな子もいますが、健康面に留意しながらしっかりと環境を整え、一人ひとりの個性を大切にしながら思い出に残る充実した日々を送りたいと思います。

今年もよろしくお願ひします。



12月の子どもたち



お外遊び 楽しいね♡



年賀状つくったよ~

保護者支援・子育て支援研修に参加して

古賀 涼子

乳児から2歳児までは、保護者や保育士など特定の大人との間で愛着関係が形成されたり、食事や睡眠などの生活リズムも形成されたりしていく大事な時期です。子どもに声をかけて抱っこしてあげたりなど日常のささやかなやりとりから、子どもが笑う⇒表情筋が作られる⇒咀嚼しやすくなるなど大きな成長に繋がっていると学び、改めて子どもとの関わりが大切だと痛感しました。

また研修で印象に残った『保育者は北風より太陽であれ』の言葉のように上から目線の北風ではなく寄り添っていける暖かい太陽のような保育者でいたいです。



★嘔吐や下痢で汚れた衣類について

厚生労働省の『保育所における感染症対策ガイドライン』にも記載されていますが、園内にて嘔吐や下痢などで衣類が汚れた際には『園内感染予防』の観点から、嘔吐物や便を取り除き、衣類や下着などを水洗いせず、そのまま持ち帰させていただくことになっています。

ご理解、ご協力をよろしくお願いします。

10~12月中、ご要望や苦情などはありませんでした。保育園への苦情、要望、意見、その他心配事などありましたら、解決に向けて誠意を持って対応していきたいと思います。何でもお気軽にご相談ください。